



わたしたち
人間が原因？

特定外来生物 の問題

もともとその地域に生息していなかった生き物で、人間の活動によって外国から入ってきた生き物を「外来生物」と言います。その中でも、特に生態系や農林水産業、人の健康などに悪影響を与える外来生物のことを「特定外来生物」と言い、それらを飼育・栽培・運搬・販売することや、野外に放つことなどは法律で禁止されています。

四日市にもみられる主な特定外来生物



アライグマ

頭胴長40～60cm、
尾長20～40cm、体重4～6kg、
尾にリング状のしま模様がある。
木登りが得意

アライグマによって
こんな被害が出ています

- 飼っていた金魚が食べられた
- 家庭菜園が踏み荒らされた
- ペットのエサを食べられた
- ごみを食い荒らされた
- 空き家に住み着いてしまった
- 屋根裏や軒下に侵入する



市内で年間100頭以上捕獲されています



ヌートリア

頭胴長40～60cm
尾長30～45cm
体重5～9kg
オレンジ色の長く鋭い
前歯がある



オオキンケイギク

コスモスに似た黄色い
花。市街地周辺の道路沿
いや空き地、庭先などに
広く群生



セアカゴケグモ

▼卵のう

足を除いたメスの体長
は1cm前後。背中の中
に赤い模様がある。
側溝の内部やプランター
の裏などに生息

どうして 「特定外来生物」が 四日市に生息 しているの？

ペットや観賞用、食用のために
輸入されたものを逃がしたり、輸
入貨物に紛れ込んでいたりしたこ
とが原因です。

こうして持ち込まれた生き物
(外来生物)は、日本に昔から住ん
でいた生き物(在来種)よりも生命
力が強く、天敵となる生き物がい
ないため、急激に増加し、在来種
の生息に悪影響を及ぼす可能性
があります。



ウシガエル

アライグマ・ヌートリアの 被害でお困りの方へ

通報者に協力をいただき、^{わな}箱罠の設置を行っています。
なお、設置にはいく
つかお願いがありま
すので、詳しくは環境
保全課まで問い合
わせください。



仕掛けた箱罠にかかった
アライグマ(左)とヌートリア(右)

私たちにできること

日本の生態系や自分の身を守るた
めに、できることを行いましょう。

- ① 外来生物を捨てない・広げない
- ② 自ら駆除しよう
 - ・植物→根から抜き取って駆除
 - ・昆虫→殺虫剤などで駆除
 - ・動物→市へ情報提供
- ③ 情報を共有し、注意喚起しよう

